BMW R12nineT アルミ可変ハンドル

AELLA

製品番号：AE-27064

参考作業時間：1.5時間

適合車種
BMW R12nineT

この度は弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
ご使用の際には当説明書を熟読し、内容を十分理解された上で取り付けを行いご使用下さい。
当説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社はその責を負いかねます。
また、当説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管して頂き、第三者に譲渡される場合は必ず当説明書もお渡し頂けますようお願い致します。
お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

・本製品の取り付けには純正とワークショップマニュアルまたはサービスマニュアル等の車両メーカー発行の整備手順解説書が必要です。工具等の設備、技術や知識が不十分な場合は専門店へ作業をご依頼下さい。
・取り付けの際、必ず当説明書とワークショップマニュアルまたはサービスマニュアル等の車両メーカー発行の整備手順解説書に記載されている内容を必ずご確認下さい。
・イラスト、写真等の記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。
・材料コストアップ、デザイン変更、見直し等で製品の仕様、および価格は予告なく変更されます。あらかじめご了承下さい。
・クレームについては材料、及び加工に欠陥があると認められた場合修理または交換させて頂きます。
但し取り付けや使用方法が当説明書の内容に準じていない場合はこの限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は保証致しかねます。また、サーキット走行に使用の場合はクレームはお受けできません。
・本製品以外の部品に不具合が発生致しましても保証は致しかねますのでご了承下さい。
・他社製品との組み合わせは確認しておりません、お問い合わせはご遠慮下さい。
・製品の取り付け後の返品はお受け出来ませんご注意下さい。

⚠ 注意：取り扱いを誤ると、人が障害を負う、または物的損害が想定できる内容を示しています。

・走行直後は、各パーツが熱くなり火傷の危険性があります、必ず冷めている状態で作業を行って下さい。
・作業は必ず安全な場所で車体を安定させ、十分注意して作業を行って下さい。
・製品、および車体部品にはエッジや突起がある場合があります。取り付けの際には軍手、長袖等で身体を保護し、十分注意して取り付けて下さい。
・車両や製品には個体差があります。取り付け時は正常に作動するか、干渉が無いか必ず確認を行って下さい。
・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し確実に作業を行って下さい。
・製品取り付け後は走行前に必ず走行に関する機能が正常である事を確認した上で走行して下さい。
・走行前は必ず各部を点検しネジ部当の緩みが無いか確認し、緩みがあれば必ず規定トルクで確実に締め付けて下さい。
・取り付け後、必ず定期的に点検、増し締めを行って下さい。

⚠ 警告：取り扱いを誤ると、人が死亡、または重症を負う想定できる内容を示しています。

・走行前、取り付けた部品、製品が正常に作動するか必ず確認した後に走行して下さい。
・走行中、異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ走行を中止して下さい。
・作業を行う際、水平な場所でメンテナンススタンド等を使用して頂き、車両を安定させて下さい。
・火災の原因になりますので近くにガソリン等の危険物、可燃物を絶対に置かないで下さい。
・点検、整備は当説明書とワークショップマニュアルまたはサービスマニュアル等の車両メーカー発行の整備手順解説書に記載されている内容を必ずご確認下さい。
・点検、整備時に損傷部品が見つかれば、当該部品を再利用する事は避け交換を行って下さい。

アルマイト製品について
・洗車の際は必ず冷めた状態で、中性洗剤をご使用下さい。
・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。 また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
・アルマイト厚みは、0．005mm～0．02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分（接点）には色が付かない場合があります。
以上はアルマイト処理の性質で避けられない為、クレーム対象にはなりません。予めご了承下さい。

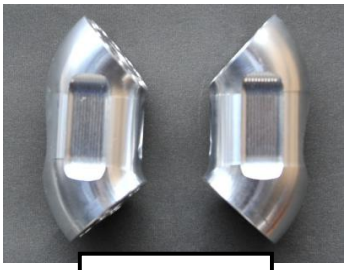
AELLA
株式会社 AELLA
〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町218 TEL：075-622-7439

BMW R12nineT アルミ可変ハンドル

①センター部Aにダウエルピンφ6L16を差し込み、そこへセンター部Bをはめ込み
付属のキャップボルトM12L40で仮締めして下さい。



センター部A



センター部B

②純正のハンドルよりスロットグリップ、右・左スイッチ、バーエンド、ブレーキ及びクラッチマスターシリンダーを
取り外して下さい。※作業時、フルード漏れにご注意下さい。

③ ①で仮組みしたセンター部(A・B)を車体に取り付け仮締めして下さい。
※この際、センター部Bの左右に注意して下さい。

車体に取り付けた際、合わせマークが前方にくる様に取り付ける。

R(ブレーキ側)



④角度調整用スペーサーを任意の位置に取り付けて下さい。
※角度については別紙、角度調整方法をご参照下さい。

⑤ハンドルバーの左右に注意してハンドルバーを付属のキャップボルトM12L30で仮締めして下さい。

⑥スロットグリップ、右・左スイッチ、バーエンド、ブレーキ及びクラッチマスターシリンダーを仮締めして下さい。

⑦干渉に注意してポジションを調整して下さい。また、ハンドルロックが作動するかどうかもご確認下さい。
※ハンドルの絞り角度や高さの調整によっては、フューエルタンク等に干渉する場合があります。
※すべての部品が仮締めの為、無理な力を加えない様に注意して下さい。

⑧ポジションが決まりましたら、アッパークランプボルトを本締めし、ハンドルを固定して下さい。

⑨キャップボルトM12L40とキャップボルトM12L30を本締めして下さい。
※本締めする際は負担を軽減する為、ハンドルバーを軽く補助しながら締め付けて下さい。
※ロックタイト243(中強度)相当推奨／締め付けトルク:60N・m

⑩残り全てのネジを本締めして下さい。

⑪最後に各部の締め付け確認、及び各部の干渉をもう一度確認して下さい。
※初回走行後を含め、定期的にネジの緩みなどを点検して下さい。
※トランスポーター等に積まれる場合、無理な力が加わりゆがみ・変形の恐れがございますので
ハンドルバー部を固定しないで下さい。

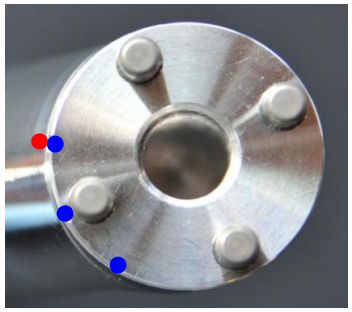
〇ハンドルバーと立ち上がり部の固定ボルト
※ロックタイト243(中強度)相当推奨。 締め付けトルク:18N・m
※出荷時はネジロック剤を塗布し組立済みです。
〇キャップボルトの穴はめっきが非常にのりにくい為、雨水等が残った場合すぐに錆びてしまいます。
水分が残らない様にして頂くか、付属のボルト穴カバーをご使用下さい。
〇ハンドルの交換により、車検証記載の車幅と±20mm以上の変更があった場合は
車検時に構造変更の届けが必要になる場合があります。

20240930

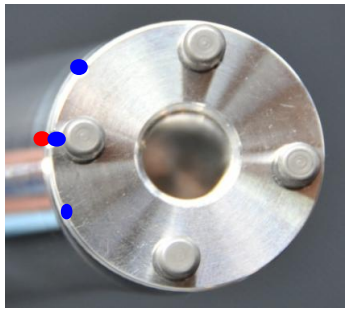
株式会社 AELLA
〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町218 TEL:075-622-7439

BMW　R12nineT　　角度調整方法

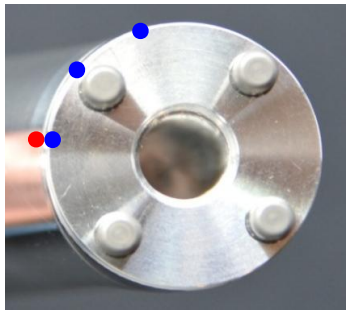




１８.5度



２０.5度



２２.5度

1）センター部合わせマークが進行方向（前方）にくる様に取り付ける。

2）スペーサー合わせマークを設定したい角度に合わせピンを4本差し込む。
※上図参照

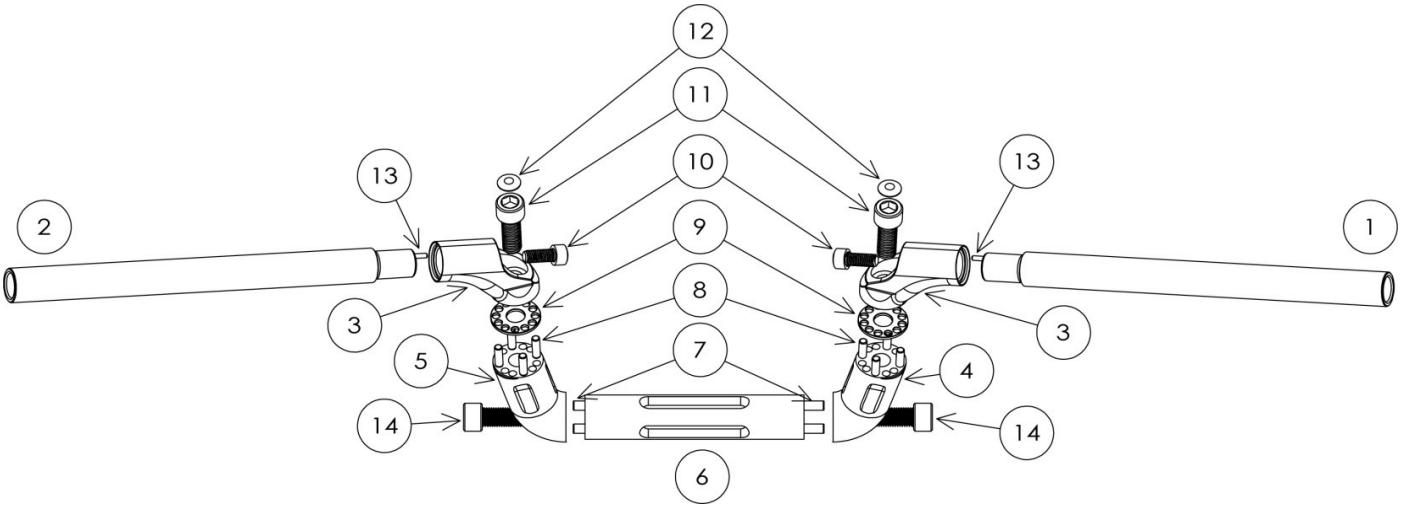
3）立ち上がり合わせマークとセンター部合わせマークが合うようにはめ込む。
※右図参照

※標準仕様（2mm）の他にオプションのスペーサーもご用意しております。



（例）設定２０.５度

BMW R12nineT アルミ可変ハンドル 分解図



No.	パーツ名	数量	備考
1	ハンドルバー Rh(インサート含む)	1	
2	ハンドルバー Lh(インサート含む)	1	
3	立ち上げ部(左右共通)	2	
4	センター部B Rh	1	
5	センター部B Lh	1	
6	センター部A	1	
7	ダウエルピン φ6L16	8	
8	ダウエルピン φ5L15	8	
9	スペーサー2mm	2	
10	キャップボルト M8L25	2	※1
11	SCM キャップボルト M12L30	2	※1
12	キャップボルトカバー	2	
13	スプリングピン φ2.5L10	2	
14	SCM キャップボルト M12L40	2	※1

※1:ネジロック剤塗布(ロックタイト243、ビブラタイト121 中強度相当推奨)

パーツ名	数量	単価
スペーサー 7mm	2	885
ダウエルピン φ5L20	8	上記に含む
SCM キャップボルト M12L35	2	740

パーツ名	数量	単価
スペーサー 9mm	2	885
ダウエルピン φ5L22	8	上記に含む
SCM キャップボルト M12L35	2	740

パーツ名	数量	単価
スペーサー 12mm	2	885
ダウエルピン φ5L25	8	上記に含む
SCM キャップボルト M12L40	2	740

※上記、オプションにてお買い求め頂けます。

株式会社 AELLA
〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町218 TEL:075-622-7439